

重症筋無力症患者 日常生活(MG-ADL) プロフィール

8項目の質問表

記入日
/ /
患者氏名
担当医名

- 「MG-ADLプロフィール」は、MGの重症度を評価するための質問表です。
- 8項目の質問について、それぞれスコアレベル0～3(合計スコア0～24)で評価し、スコアの合計が高いほど、日常生活へのMGによる症状の影響が大きく、重症と判断されます。また、スコアの合計2以上の改善は、臨床的に意義のある改善とみなされます¹⁾。

ご自身の最近のMG症状について、
最も当てはまる状態のスコアを記入してください。

レベル	0	1	2	3	スコア (0、1、2、 または3)
1. 話すこと	正常	時々不明瞭な発音(ろれつが回らない)または鼻声	常に不明瞭な発音(ろれつが回らない)または鼻声だが、話していることは理解してもらえる	話していることを理解してもらえない	
2. 噛むこと	正常	固形食品を食べるのに苦労する	軟らかい食品を食べるのに苦労する	経管栄養	
3. 飲み込むこと	正常	喉が詰まることはまれである	頻繁に喉が詰まって食事の形態や内容を変える必要がある	経管栄養	
4. 呼吸	正常	労作時の息切れ	休息時の息切れ	人工呼吸器に依存	
5. 歯を磨いたり、髪をとかしたりする機能の障害	なし	特別な努力が必要であるが、休憩は必要ない	休憩が必要	これらの機能の一つができない	
6. 椅子から立ち上がる機能の障害	なし	軽度、時々腕を使う	中等度、常に腕を使う	重度、援助が必要	
7. 複視	なし	症状があるが、毎日ではない	毎日症状があるが、常時ではない	常時	
8. 眼瞼下垂	なし	症状があるが、毎日ではない	毎日症状があるが、常時ではない	常時	
MG-ADLスコアの合計(項目1-8)					

© 1997 UT Southwestern Medical Center, Dallas

MG-ADL - Japan/Japanese - Version of 08 DEC 2022 - Icon.
ID02473-TR-0036 / MG-ADL_AU1.1_jpn-JA_08DEC2022.docx

1) Muppidi S, et al. Muscle Nerve. 2011; 44: 727-731. 2) Wolfe GI, et al. Neurology. 1999; 52: 1487-1489. 3) Burns TM, et al. Muscle Nerve. 2010; 41: 219-226.
本スコアは、1-3)より「University of Texas Southwestern Medical Center at Dallas」が作成・ライセンスを取得し、かつ、翻訳証明が付いている正式なスコアである。